

表6.4.2 粉じん固化剤に関する認定条件概要

区分および認定番号		不燃材料	準不燃材料	耐火構造(柱・はり・外壁・床・屋根)		
		NM-8575	QM-9815	柱 : FP060CN-9434, FP120CN-9435, FP180CN-9436 はり : FP060BM-9382, FP120BM-9383, FP180BM-9384 外壁 : FP030NE-9295, FP060NE-9296 床 : FP060FL-9121, FP120FL-9122 屋根 : FP030RF-9321		
項目						
認定日		平成14年5月17日	平成14年5月17日	平成14年5月17日		
通達番号		国住指第1939号	国住指第1944号	国住指第1904号～国住指発第1914号		
品目名		粉じん固化剤		粉じん固化剤を用いた封じ込め工法を施す耐火構造		
適用下地		不燃材料および耐火構造の吹付け石綿、吹付けロックウール		吹付け石綿および吹付けロックウール耐火被覆材		
粉じん固化剤	比重	珪酸塩系	1.1～1.5	—	1.1～1.5	
		アクリル系	—	1.0～1.6	1.0～1.6	
		塩化ビニリデン系	—	1.2～1.6	1.2～1.6	
		酢酸ビニル系	—	1.0～1.2	1.0～1.2	
		ポリビニルアルコール系	—	1.0～1.2	1.0～1.2	
	内装制限箇所への有機質固形分質量の最大値	珪酸塩系	5 g/m ²	—	—	5 g/m ²
		アクリル系	—	330 g/m ²	—	330 g/m ²
		塩化ビニリデン系	—	450 g/m ²	—	450 g/m ²
		酢酸ビニル系	—	510 g/m ²	—	510 g/m ²
		ポリビニルアルコール系	—	160 g/m ²	—	160 g/m ²
	耐火被覆に適用できる有機質固形分質量の最大値※	珪酸塩系	—	—	—	385 g/m ² (有機質固形分の含有率 5 %以下)
		アクリル系	—	—	—	1075 g/m ² (有機質固形分の含有率 25 %以下)
		塩化ビニリデン系	—	—	—	640 g/m ² (有機質固形分の含有率 25 %以下)
		酢酸ビニル系	—	—	—	1140 g/m ² (有機質固形分の含有率 20 %以下)
		ポリビニルアルコール系	—	—	—	450 g/m ² (有機質固形分の含有率 20 %以下)

※ 使用条件: 耐火被覆厚さ45mmに処理する場合の量(浸透固化を主目的とし、厚さの変動により処理量が異なる場合は、表中の最大値にT/45を乗じた値とする。ただし、Tは被覆厚さ。)